

令和3年度 第2回 沖野老人福祉センター 管理運営委員会 記録

日時:令和3年7月16日(金) 10:00~11:00

会場:機能回復訓練室

参加委員:阿部孝子、阿部良平、石森新治、木村幸子、渋谷澄人、高橋勝男、田中迪子、
丹野春江、寺嶋幹也、中村知恵子(敬称略、五十音順)

仙台市高齢企画課:小島係長、佐竹主事 ※議題①

センター出席:植木館長、五十嵐(司会)、本田(記録)

1) 館長挨拶

皆さんこんにちは、今日は大変お暑い中お集まりいただきまして、ありがとうございます。急に気温が上がりまして、汗ばむような気候となっております。

本日は高齢企画課小島係長、佐竹様にお越しいただきまして来年度の大規模改修についての説明をして頂く予定となっております。その後で、皆さまからご質問などあればお尋ね頂きまして、そちらの内容が終わりましたら退席いただき、あとは通常の管理運営委員会の議題に沿って進めさせていただきたいと思っております。限られた時間の中ではございますが、皆さまから貴重なご意見頂戴したいと思いますのでどうぞよろしくお願い致します。

2) 議題

①大規模改修に係る説明(仙台市高齢企画課小島係長)

仙台市健康福祉局高齢企画課の小島と申します。本日はよろしくお願い致します。皆様におかれましては、日頃から沖野老人福祉センター(以下、センター)をご利用頂きまして誠にありがとうございます。また、昨年度から新型コロナウイルス感染症もございまして、様々な感染対策にご協力いただきまして誠にありがとうございます。また、来年度実施される予定であります大規模改修につきまして、完全に詳細が決まっているわけではございませんけれども簡単に説明させていただいて皆さまから普段お気づきになられている点についてご意見・ご質問などお寄せいただきたいと思います。

センターにつきましては、平成3年4月に開設ということで開設から約30年経過しているということがございまして、だいぶ老朽化が進んでいるというところがございます。来年度、令和4年度から令和5年度にかけて大規模改修ということでその工事期間中は休館する、という流れになります。

また、センターと同じ建物内にあります沖野デイサービスセンター(以下、DS)は今回の大規模改修に合わせて、今年度、令和4年3月末でサービスを終了ということになっておりまして、DSを利用されている方々に対しましてはその説明をさせていただいているというところがございます。

大規模改修に当たりましては、センター・DSの建物と渡り廊下でつながっている児童館(※記録中、児童館はすべて沖野児童館のこと)を利用する方が増えているということがありますので、一番児童館寄りに位置

しているセンターの大広間部分を児童館のスペースとして使用していただくということで話が進められております。その代わりに、現在の DS のスペースのいずれかのところに大広間部分の機能を持って行く、という形で考えております。

具体的に、お配りした資料で話を進めさせていただきますと、2枚配置図を用意させていただいております。先にセンター・DS・沖野市民センター(以下、市民センター)・児童館配置図をご覧ください。左手側にセンター・DS の建物、右側に児童館・市民センターの建物という配置になっています。「センター大広間」の部分を点線で囲んでおりますけれども、こちらを、児童館と一番近いスペースになっていますので児童館のスペースとして流用していただく予定となっております。もう1枚、センター・DS 配置図資料をご覧ください。右上にある大広間の部分をどこかのスペースで使っていただくということで、具体的にはこれからですが、点線で囲まれていて部屋の名前に☆が付いている現在の DS のスペースにもってくるということで考えさせていただいております。その他の DS のスペースにつきましては市内部の利用意向等を確認したうえで活用方法を検討してゆきたいと思っております。本日は利用者の方々から日頃ご利用されている中でお気づきになられている点などお話しいただきまして、そのうえで今回の大規模改修につきましては施設の長寿命化ということで少しでも長く安全に使っていただくという点で実施されることではございますが、本日頂いたお話が大規模改修の中で対応できるものか確認の中で大規模改修を進めて参りたいと考えておりますので、皆さん普段お使いになっている中でお気づきになっていることなどあればお話をいただきたいと思っております。よろしく申し上げます。

《委員の方々から挙げた質問・意見》

・大広間は児童館になるそうですが、それは市民センター・児童館改修時に取り払うか、それともセンター改修時ですか。センターと市民センターと一緒に改修工事をするわけではないですよね。(阿部委員長)

→改修は別に行われて、センターの改修工事が入った時に、児童館として使えるように改修をします。(小島係長)

→ということは、市民センターとつながるということですね。(阿部委員長)

→建物として完全につながるといよりは、渡り廊下で一緒になっている感じなのでそれを維持しつつ、壁とかでつながるといところまでは行かないかなと。(小島係長)

→いずれ、大広間の部分が児童館で使うということで、建物は新たに児童館として建てると。(阿部委員長)

→新たに建てる、というよりは、大広間のスペースを使ってもらおうという感じです。(小島係長)

・大広間の利用方法はどのようなことを考えているのでしょうか。活用法というのがとても重要だと思います。例えば、現在は教室の発表会や日常の歓談・食事など、リラックスできる空間ではあると思います。限られたセンターのスペースの中で多機能な部屋にできないか、人が簡単に集まれる場所として機能できないか、腰掛けや折り畳みの円台などの設置は改修に当たって可能か、それと私は視力が弱く、事務所からも配慮をしていただき玄関先に白線を貼ってもらったりして使いやすくなっていますが、高齢化が進むこと、老

人センターであることから、身体不自由者へのバリアフリー配慮を加味した改修にしてもらえればと思います。(石森委員)

→ありがとうございます。冒頭のところでお伝えしましたけれども、今回の大規模改修は、基本的には施設を長く使っていただく目的で実施されるので、多機能化や腰掛ける場所などはどれぐらい対応できるのかというのがありますし、なおかつ部屋に備え付けるのか、それとも持ち込みできるものを用意していただくのか、というのがありますので、そこらへんは考えさせていただきたいと思います。バリアフリーのお話も出ましたが、この施設は60歳以上の方に使っていただくということになっておりますので、大規模改修に関係なく、そういった観点や施設管理、配慮をしなければいけないかと思っておりますので、普段お感じになられている中で大規模改修にかかわらずその都度ご意見を頂ければなというふうに考えており、その中で対応できる部分は対応してゆきたいと考えております。(小島係長)

・改修の工事期間は、いつからいつまででしょうか。(阿部委員長)

→改修工事の設計期間などもございますので、具体的にいつからいつまでというのは決まっていないんですけども、基本的には令和4年度途中から令和5年度の途中まで、丸々2年間休館というよりは4年度途中から5年度の途中何か月か、お休みをいただくというふうに考えています。(小島係長)

→時期は決まっていないということですね。(阿部委員長)

→はい。(小島係長)

・この図案を見ますと、こちらの大広間を市民センターの方に使わせるという結論ですよね。ということは今まで使ってた大広間は自分たちの中では使えなくなったということですか。(丹野委員)

→そうですね。その部分をDSの方に移行といいますか、そちらで使っていただくようになります。

・そうすると、DSはまったく無くなるのですか。(阿部委員長)

→そうですね。その前段階で、DSは令和3年度の末、令和4年3月末でサービスが終了ということで今月5日に居宅介護支援事業所関連向けの皆さん、地域包括の方向けのサービス終了の説明会を開催させていただきました。あと、12日、今週18日は利用者の方向けの説明会を予定しております、一応事業としては3月末までなんですけど、利用者の方も徐々に他のサービスに移行していただき、3月末のところでは、サービスはすべて終了という予定ですので、いま係長からもご説明いただいた通り、DSを終了した後、あちらのスペースに関しては『老人福祉センターとして』活用する予定でいま計画を立てていただいている段階となります。(植木館長)

・大規模改修といってもどういうふうになるかイメージができないんですが、聞くところによると土足でも入れるようになるって感じなんですか。(田中委員)

→市民センターの改修がどのようになるかもありますが、基本的には今までと使い方が大きく変わることは

なく、センターのスペース自体の使い方が大きく変わることはありませんので、玄関で靴を脱いでいただいで活動していただくというような形になるかと思います。(小島係長)

→今まで通り、というようなイメージですね。(田中委員)

・皆さんへの補足というか、本日はまだきちんとした計画も立っていない中で、令和4年度の途中から工事が始まる予定になっていますという大枠のところのご説明になっております。おそらく今年度中には詳細な計画の方も出てくるかと思われますし、実際に工事が終わり、大広間を児童館で利用するとなると、あのスペースを子供たちが使うというだけではなく、使う上でのルールというか、細かいところも今後決めていく必要があるかと思っておりますので、そうしたところは、まだ今の段階では何もご案内できるところもございませんので、皆さんからのご意見も踏まえつつ、児童館を管轄している部署の方とも調整・協議が必要かと思っておりますので、その部分は皆さまから何かお考えやご意見を聴かせていただいで反映できればと思っております。(植木館長)

・先ほど、大広間の多機能化、使い勝手の中で感じている部分があれば、この機会にお願いします。(小島係長)

→センターの利用の状況は、予定表を見ると卓球の利用が多いようだが、今の時代に合わせて専属というか使い易くなるような改修を検討できるのでしょうか。卓球の利用者が多くなっているような気がしましたので。(石森委員)

→卓球をやっている代表者として、増えておりません。以前よりも少なくなっています。だから、ここで結構です。私、誰が卓球に来ているかというのを10年間(記録に)付けていますから。大体私は毎日来ています。全然増えていなくて多くて10人。まして、今はコロナのためにシングルス(※注:利用者内間内のルールでコロナ前はダブルスを原則としていた)ですから多くて10人。以前は20人以上でした。そうですね(中村委員へ確認を取る)。(阿部委員長)

→はい。(中村委員)

→今はコロナの関係があるので、老人福祉センター全体の利用者数がだいぶ少なくなっているのかなとは思っているので大規模改修が終わるころはおそらく以前の様というか一定数戻るかと思っております。この部屋は自由に使っていただくとして、DS がサービスを終了ということで大広間の部分はそちらに移行することと、冒頭の説明でも軽く触れさせていただいたところではありますけれども、その他のスペースについてはまず市役所内で利用できる場所は利用していこうと考えておりますのでそういったところの調整の中で具体的な活用方法など検討したいと考えております。(小島係長)

・今の意見を聞いてなるほど、と思ったんですが、そちらの方でも考えているとは思いますが、私たち団塊の世代で、これからどんどん60歳以上の利用する方が増えてくると思っておりますので、それに見合ったようなスペースというか部屋の改修を検討してもらいたいと思います。(田中委員)

→先ほどの繰り返しになりますけれども、DS のスペースについては、市役所内の活用方法もあるかどうかも含めて総合的に検討してゆきたいと思います。(小島係長)

・改装中は、いろんな活動はお休みになるんですか。(木村委員)

→施設自体に入ってこれないような工事になってしまいますので、申し訳ないんですがお休みしていただくことになるかと思います。(小島係長)

・センターの大規模改修工事に先立って、市民センターの方が今年の11月から休館ということが先日案内文書の方で目にされたかと思いますが、そうしますと、敷地内バスケットコートのところからフェンスが建てられまして館町内会の方からの通路の部分が使用できなくなるようですので、そのあたりも具体的な工事の日程など明らかになった時には初めに皆さんにご案内できるようにと考えております。市民センターの改修工事期間中はフェンスで区切りますのでセンターは通常通り営業しております。ただ、通用口のところは若干変わっているというところと、いろいろ工事車両が入ってくるので事故のないように気をつけていただきたいと思います。(植木館長)

・DS では送迎のサービスもしているわけですが、施設を循環するようなコミュニティバスを運行する計画はありますか。また、仙台市のような都市部で行われている地域はあるのでしょうか。(石森委員)

→バスの路線は全体的に少なくなっていると思っています。私も雨の日など駅まで通勤でバスを使いますが、本数は少なくなっていて使い勝手悪いかなどというのはあるんですが、施設をめぐる送迎バスのような仙台市の施策としてやっているところはないと思っけて、その後予定としても導入したというのは把握していません。(小島係長)

・改修工事期間は何か月ほど掛かりますか。(渋谷委員)

→詳細は、今年工事の設計というものを行う予定になってますので、その中で具体的に何か月間というのが分かるかと思うんですけれども、令和4年度途中～5年度途中まで何か月間というのはこれから固めてゆくことになるのでまだはっきりしていません。(小島係長)

→質問・意見は以上。小島係長・佐竹主事はここで退席。

②市民活動発表会 (本田)

→沖野地区市民活動発表会について、本田より説明。

・日程:令和3年9月3日(金)～5日(日) 展示時間:各日とも 9:00～15:00

・会場:沖野市民センター、沖野老人福祉センター

※準備・搬出などについて資料により説明。

※質問・意見などは特に挙がらず

3) 閉会挨拶(阿部委員長)

先ほど館長よりあったが、今日あたりで梅雨が明けると思います。天気予報を見ますと、毎日30℃以上のようでございますので皆さん体調管理に十分注意されて、ひとつ元気にこの夏を乗り切っていこうと思っておりますので、皆さんも頑張ってください。

それとコロナが宮城県、かなり増加しているとの新聞報道を見て今朝もつくづく思ったんですが、4～5日前まで10名程度だったのが昨日は40数名に増えているということで、いずれウイズコロナ、要するにコロナとともに私たちは毎日生活しなければならないというのがここ何年か続くと思われるので、皆さんも感染症対策には十分注意されて、長生きしていこうと思っております。皆さんもよろしく、頑張ってください！

4) 終了

次回 令和3年度 第3回管理運営委員会
開催日予定:令和3年11月9日(火) 13:30～